

報告書番号 日環 69-13WL(日環-69)

ISO/IEC 17043 に基づく技能試験報告書

水中の富栄養化成分分析
(速報)

————— 全窒素、全りん —————

最終報告書

平成 26 年 2 月

一般社団法人 日本環境測定分析協会

1. 実施機関

一般社団法人 日本環境測定分析協会

〒134-0084 東京都江戸川区東葛西2丁目3番4号

TEL 03-3878-2811 FAX 03-3878-2639

ただし、試料調製、試料配付、均質性・安定性試験は、外部委託した。

2. 試験項目および実施期間

試験番号：日環 69-13WL（日環-69）

試験名：水中の富栄養化成分分析

分析項目：全窒素、全りん

試験申込期間：平成 25 年 8 月 19 日（月）～ 平成 25 年 9 月 27 日（金）

試料の配付：平成 25 年 10 月 21 日（月）～ 平成 25 年 10 月 22 日（火）

結果報告期限：平成 25 年 11 月 22 日（金）

3. 分析方法

JIS K 0102、JIS K 0170、上水試験方法

4. 参加状況

技能試験の参加状況を表 1 に示す。

表 1 参加試験所数と報告試験所数

分析項目	参加試験所数	報告試験所数
全窒素	396	388
全りん	396	392

5. 報告値の桁数および単位

JIS Z 8401（数値の丸め方）規則 B に従って丸められた下記の桁数で報告を受けた。

全窒素 : 小数点以下 2 桁

全りん : 小数点以下 3 桁

報告値の単位 : mg/L

6. 付与値

付与値として、全報告値の中央値（median）を採用した。付与値を表 2 に示す。

表 2 付与値 (単位：mg/L)

分析項目	試料 1	試料 2
全窒素	1.21	1.00
全りん	0.120	0.100

7. 統計解析結果の概要

各分析項目の統計解析結果の概要を表 10.1、表 10.2 に示す。

表 10.1 全室素の統計解析結果概要および z スコア出現率

	試料1	試料2	試験所間	試験所内
試験所の数	388	388	388	388
中央値(median) : Q_2	1.21	1.00	1.57	0.14
第1四分位数 : Q_1	1.17	0.97	1.51	0.13
第3四分位数 : Q_3	1.25	1.04	1.63	0.16
四分位数範囲 $IQR=Q_3-Q_1$	0.08	0.07	0.11	0.03
正規四分位数範囲 $IQR \times 0.7413$	0.06	0.05	0.08	0.02
ロバストな変動係数 $(IQR \times 0.7413 / Q_2) \times 100$	4.9	5.4	—	—
$ z \leq 2$ (%)	82.5 (320)	84.5 (328)	87.4 (339)	82.7 (321)
$2 < z < 3$ (%)	10.1 (39)	8.5 (33)	6.7 (26)	8.8 (34)
$3 \leq z $ (%)	7.5 (29)	7.0 (27)	5.9 (23)	8.5 (33)

(括弧内の数字は該当試験所の数を示す)

表 10.2 全りんの統計解析結果概要および z スコア出現率

	試料1	試料2	試験所間	試験所内
試験所の数	392	392	392	392
中央値(median) : Q_2	0.120	0.100	0.156	0.014
第1四分位数 : Q_1	0.116	0.097	0.151	0.013
第3四分位数 : Q_3	0.124	0.103	0.161	0.016
四分位数範囲 $IQR=Q_3-Q_1$	0.008	0.006	0.010	0.003
正規四分位数範囲 $IQR \times 0.7413$	0.006	0.005	0.007	0.002
ロバストな変動係数 $(IQR \times 0.7413 / Q_2) \times 100$	4.9	4.6	—	—
$ z \leq 2$ (%)	81.9 (321)	82.4 (323)	82.7 (324)	84.4 (331)
$2 < z < 3$ (%)	6.6 (26)	5.1 (20)	5.6 (22)	4.8 (19)
$3 \leq z $ (%)	11.5 (45)	12.5 (49)	11.7 (46)	10.7 (42)

(括弧内の数字は該当試験所の数を示す)

z スコア値の評価の仕方、ユーデンプロットの見方については、日環協ウェブサイト (<http://www.jemca.or.jp>) の「技能試験」を参照。